

KP 設立 1 周年記念イベント

シンポジウム + 演劇公演 + Mad Pride Yokohama

Supported by  
日本  
財団  
THE NIPPON  
FOUNDATION

# TALK BACK

私たちは  
もう黙っていいない

TALK BACK

2021.8.7 (SAT)

横浜市健康福祉総合センター ホール  
(横浜市中区桜木町 1-1)

主催：NPO 法人さざなみ会 KP 神奈川精神医療人権センター

# TALK BACK 私たちはもう黙っていない

## 第1部 シンポジウム 11:00~12:30

### 精神病院で何十年も虐げられた患者たちが今、声を上げる。精神医療国賠訴訟シンポジウム

今年3月から始まった精神医療国賠訴訟。その原告となった伊藤時男さんや支援者をお招きして、不当な長期入院のこと、「声あげる」ことを決意した経緯、今現在の思いなど語っていただきます。

シンポジスト：伊藤時男さん（精神医療国家賠償請求訴訟原告）  
古屋龍太さん（精神医療国家賠償請求訴訟研究会事務局長）  
東谷幸政さん（精神医療国家賠償請求訴訟研究会代表）  
弁護団代表を予定



## 第2部 演劇公演 13:00~15:00

### 精神科医が演劇を通して描いた精神科の不条理。「精神病院つばき荘」公演

2018年の初演で好評を博し、2020年に全国各地での上演を予定していた演劇公演「精神病院つばき荘」。コロナ禍により公演中止を余儀なくされましたが、1年10カ月ぶりに上演します。第1部のシンポジストである伊藤時男さんが38年入院させられていた福島の大葉病院は、この劇のモチーフの一部となっています。第1部を経てこの劇を鑑賞した際に、改めて見えてくるもの、感じられるものがあるはずです。

作：くるみざわしんさん 演出：トレンブルシアター  
出演：川口龍さん、土屋良太さん、近藤結宥花さん



## 第3部 Mad Pride Yokohama 15:15~16:30

### MADでなにが悪い?! パフォーミングアーツが変える未来

カナダのトロントで始まった「MAD PRIDE」。精神疾患当事者が思い思いの格好で街中をパレードするこのイベントは、欧米を中心に盛んになっています。今回は、KP関連事業「OUTBACK アクターズスクール」のメンバーを中心に、日本版 Mad Pride のデモンストレーションを行います。そして、第2部の出演者も交えながら、「表現すること、声をあげること」について語ります。

出演・シンポジスト：くるみざわしんさん、土屋良太さん、戸松美貴博さん  
OUTBACK アクターズスクールメンバーなど



**入場料：3000円（当日精算）**

**申し込み方法：お名前、連絡先を明記の上、メール ([event.kp.kanagawa@gmail.com](mailto:event.kp.kanagawa@gmail.com)) でお申し込みください。**

**KP 神奈川精神医療人権センター**

〒235-0023 横浜市磯子区森 3-14-3 電話：045-353-5711

メール：[mail@kp-jinken.org](mailto:mail@kp-jinken.org) ホームページ：<https://kp-jinken.org>